

愛・誠・勇

福島市立福島第三小学校

令和2年度『学校だより』

第3号 R2, 6, 10

校長 佐藤 秀美

文責 齋藤 康則

医療従事者の方への 感謝のメッセージ

今月初めより学校が本格的に再開しましたが、臨時休業中に6年生が、新型コロナウイルスについて調べたところ、医療従事者の方が懸命に努力しているおかげで、感染が収束

に向かい、学校が再開できたことに気づきました。そこで、自分たちにできることはないかと子どもたちが話し合い、「医療従事者の方へ感謝の気持ちを届けよう」とメッセージ作りを行いました。

6月3日（水）には、福島赤十字病院へ、校長と6学年担任が届け、5日（金）には、一陽会病院の方が来校され、本校愛の庭で贈呈式を行い、感謝の気持ちを直接言葉でも伝えました。

どちらの病院の先生からも、「とても嬉しいことで、これからの励みになります。」との言葉をいただきました。

この活動は、青少年赤十字の「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標の「奉仕」にあたり、主体性を育むために「気づき」「考え」「実行する」という態度目標につながるすばらしい活動でした。



「感謝の贈りもの」をいただきました！

2020.06.05

新型コロナウイルス感染症患者の対応にあたった医療従事者に感謝の気持ちを伝えようと、福島市立福島第三小学校6年生60名から当院職員に向けて、寄せ書きと動画を贈っていただきました。

贈呈式には第三小学校6年生の担任の先生をはじめ、5名の先生方にお越しいいただき、当院の渡部院長、會澤看護部長が寄せ書きなどを受け取りました。

以下、受け取った渡部院長のコメントです。

↓

「医療従事者はこれまで、精神的・肉体的なストレスがありながらも、患者様のために頑張ってきました。

今回、皆さまから勇気と元気をいただきました。本当にありがとうございます。」



(福島赤十字病院ホームページより) ※掲載許可済み